

八千代市教育委員会会議録
令和2年度第1回臨時会

- 1 日 時 令和2年8月5日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時43分
- 2 場 所 教育委員会庁舎大会議室
- 3 出 席 者
- | | |
|-------|---------|
| 教 育 長 | 小 林 伸 夫 |
| 委 員 | 石 井 伸 一 |
| 委 員 | 須 堯 福 美 |
| 委 員 | 佐 藤 志 津 |
| 委 員 | 川 嶋 一 永 |
- (説明員)
- | | |
|-------------------------|---------|
| 教 育 次 長 | 嶺 岸 秀 一 |
| (学 校 担 当) | |
| 教 育 総 務 課 長 | 島 津 俊 明 |
| 指 導 課 長 | 高 木 雅 晴 |
| 指 導 課 主 幹 | 小 宮 裕 子 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 石 坂 恭 子 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 野 木 雅 生 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 志 賀 祐 子 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 谷 脇 光 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 鈴 木 陽 平 |
| 指 導 課 主 任 指 導 主 事 | 目 黒 大 樹 |
| 指 導 課 指 導 主 事 | 永 山 裕 基 |
| 教 育 セ ン タ ー 主 任 指 導 主 事 | 奥 山 圭 |
| 教 育 セ ン タ ー 主 任 指 導 主 事 | 小 林 隆 義 |
| 保 健 体 育 課 主 査 | 高 橋 甲 |

(書記)

教育総務課主査 足谷素子
教育総務課主任主事 前田のぞみ

4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、臨時教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、佐藤委員を指名いたします。佐藤委員、よろしくお願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○**佐藤委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、川嶋委員にお願いしたいと思います。

○**川嶋委員** はい。

○**佐藤委員** これより議事に入ります。

6 議 事

○**佐藤委員** 議案第1号令和3年度使用教科用図書の採択について、を議題といたします。事務局から、提案理由の説明を求めます。

○**指導課長** 議案第1号令和3年度使用教科用図書の採択について。

令和3年度使用教科用図書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書を次のように採択する。

令和2年8月5日提出，八千代市教育委員会，教育長，小林伸夫。

これは、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条の規定及び学校教育法第34条，第49条及び附則第9条第1項の規定及び八千代市教育委員会行政組織規則第7条第16号の規定により，令和3年度使用教科用図書の採択について御審議をお願いするものでございます。本年度の教科書採択の事務につきましては，本年6月4日付けの千葉県教育委員会教育長通知文「義務教育諸学校における令和3年度使用教科用図書の採択について」にて，以下の指導がございました。

はじめに、令和2年度において、中学校用教科用図書については、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科書を除き、「中学校用教科書目録（令和3年度使用）」に登載されている教科書のうちから採択しなければならないこと。小学校用教科用図書については、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科書を除き、基本的に令和元年度と同一の教科書を採択しなければならないこと。学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択については、千葉県教育委員会の作成した選定資料を生かし、児童生徒用の教科の主たる教材として教育目標を達成する上で、適切な図書を採択すること。等でございます。

次に、「教科書採択の公正確保について」は、1、教科用図書選定に係る委員または調査員等の選任に当たっては、特定の教科書発行者と関係を有する者が関与することのないように留意すること。2、教科書発行者に限らず、外部からの働きかけに左右されることなく、静ひつな環境を確保し、採択権者の判断と責任において公正かつ適正な採択を行うこと。教科書採択に係る教育委員会の会議を行うに当たっては、静ひつな審議環境の確保等の観点から検討を行い、会議の公開・非公開を適切に判断するとともに、傍聴に関するルールを明確に定めておくこと。外部からの不当な働きかけにより、公正確保に関し、問題が生じていると考えられる場合には、適切な措置を講ずるとともに速やかに千葉県教育委員会に報告すること。3、十分な審議や調査研究を経ず、これまでの慣例のみによって決定されたり、事実上、一部の特定の教員のみによって決定されたりするなど、採択権者の責任が不明確になることがないように、採択手続の適正化に努めること。そのほか、教科書の採択に関する情報の積極的な公表に取り組むこと。教育委員会の教育長及び委員が十分な時間的余裕をもって教科書見本を閲覧し、吟味する環境を整えること。以上が指導の主な内容でございます。このことから、本年度、教育委員の皆様は採択についての御審議をお願いするのは、令和3年度の中学校教科用図書と特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書となります。

なお、令和3年度の小学校教科用図書につきましては、令和2年度第1回教科用図書葛南東部採択地区協議会で御承認されましたことを受け、令和2年度使用教科用図書と同じ教科書を採択していただくこととなりますので、はじめに、こちらの採択に関しまして、お諮りをいたします。よろしくお願

いたします。

○佐藤委員 ただいま、事務局から説明がありましたとおり、令和3年度の小学校教科用図書は、全種目について令和2年度使用教科用図書と同一のものを採択することといたします。御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。令和3年度使用の小学校の教科用図書として、全種目について、令和2年度使用教科用図書と同一のものを採択することといたします。

続きまして、本日の報告に至るまでの経緯について、説明をお願いいたします。

○指導課長 それでは、本年度採択について、御審議をお願いいたします。令和3年度の中学校教科用図書と特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書について御説明いたします。本年5月の定例教育委員会会議におきまして、令和2年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約と協議会の構成及び研究調査委員の構成等について御承認をいただきました。これを受け、5月27日に第1回葛南東部採択地区協議会を書面にて開催し、6月3日に各種目別の研究調査委員を委嘱いたしました。調査・研究におきましては、県教育委員会の選定に当たっての基本的な観点である「新しい学習指導要領への対応」、「内容」、「造本」の3点を重視いたしました。7月17日に第2回協議会を開催いたしまして、研究調査委員から提出された調査・研究報告をもとに、種目ごとに選定する教科書について協議を行いました。

なお、選定にあたっては、次の3点に特に留意いたしました。1、教育基本法の趣旨や学習指導要領改訂の基本的な考え方、内容や造本を踏まえた上で最もふさわしいこと。2、八千代市の児童生徒にとって学びやすいこと。3、初若年層を含め、より多くの教師たちにとって、指導しやすいこと。以上が、選定までの経緯でございます。

○佐藤委員 続きまして、各種目の選定結果について、報告をお願いします。まず、国語、書写、社会・地理、社会・歴史の4種目についてお願いします。

○永山指導主事 それでは、国語について、報告いたします。協議会では、教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑の中から、各社の教科用図書について、その特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。各教材を「目標」，「問いかけ」から「振り返り」という流れで構成し，課題解決的な言語活動を設けることで，「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されています。各教材で身に付ける力を「言葉の力」として明示し，それぞれの領域で系統的に積み上がるよう配置され，課題解決的な学習を重視した単元構成になっています。

次に，三省堂について申し上げます。「学びの道しるべ」によって学習の流れを明確にし，対話・交流・共有によって学習を進めていくことで，「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されています。また，地域の特色や自然に触れ，身近な地域について関心を高めるような話題や題材が配置されています。

次に，光村図書について申し上げます。見通しを持ち，振り返るという学習の流れを明確にしています。学習課題に個の活動と集団での活動を設定することで，「主体的・対話的で深い学び」が実現できるよう配慮されています。様々な現代的な諸課題が取り上げられ，他教科に応用できる思考法や情報の可視化の方法が示されています。

最後に，選定しました教育出版「伝え合う言葉 中学国語」について申し上げます。言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう，活動の過程と重点を明確に示すことで，自らが学習の方法や内容を振り返って学びを自覚化し，課題解決へ向かう能力を育成する単元構成になっています。また，他教科において，学んだ内容を生かす観点，能力の育成に必要な思考の方法等が示されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果，単元構成と学びを進める7つのキーワードの設定や学習内容を明確化する「学びナビ」・「ここが大事」の設定により，「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう配慮されている点や豊かな言語活動，読書活動の充実，現代的課題を取り入れた確かな学力を育む題材が配列され，本県の教育施策の実現に資する内容となっている点から，教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」を国語の教科書として選定いたしました。国語については以上でございます。

続きまして，書写について御報告いたします。協議会では，教育出版の「中学書写」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から各社の教科用図書につきまして，特色を御報告いたします。

最初に，東京書籍について申し上げます。身近な硬筆文字から課題を見出

すことで主体的な学びができるよう構成されており、学んだことを説明する対話的活動を取り入れることで確かな理解へとつなげています。また、地域行事や学校行事など、日常生活に関わる資料を示すことで、課題を実感的に捉えたり、理解を深めたりすることにつなげています。

次に、三省堂について申し上げます。教材ごとに「目標」と「振り返り」が設けられ、生徒自身の主体的な学びを引き出す構成になっています。学習の流れを明確に示し、随所に書き込み欄を設けることで、生徒が主体的に学べる工夫をしています。また、他の教科の学習や社会生活の中で活用できる教材が積極的に取り入れられています。

次に、光村図書について申し上げます。見通しをもって主体的に学べるよう、学習の目標や進め方、重点を明示しています。対話を通して思考力・判断力・表現力等を養うために、考え、話し合う活動を設定しており、深い学びの実現に向け、毛筆での学習が硬筆に生きるよう工夫されています。

最後に、選定いたしました教育出版「中学書写」について申し上げます。課題解決型の学習を取り入れ、学習の進め方を明確に示すことで、生徒が主体的に学習できるように工夫しています。「主体的・対話的で深い学び」を実現するために学習手順を明確化し、具体的な手立てを示しています。また、毛筆で学習した行書や仮名の書き方を硬筆の他の字に応用できる教材となっており、実社会での活用を視野に、より深い学びとなるよう工夫されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、基本点画の書き方や字形の整え方等の基礎・基本の学習が、確実に身に付くよう写真や図を用いて丁寧に取り上げられている点や課題解決型の学習を取り入れ、学習の進め方を明示することで、生徒が主体的・意欲的に学習できるように工夫している点から、教育出版の「中学書写」を書写の教科書として選定いたしました。書写については、以上でございます。

○野木主任指導主事 続きまして、社会・地理について、御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい社会 地理」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。教育出版について申し上げます。「表現しよう」や「意見を交換しよう」のコーナーを設け、言語活動を意識した内容を適切に取り上げています。また、社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっています。

次に、帝国書院について申し上げます。導入資料に見方・考え方についてのコメントがあり、学習の見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮しています。また、「技能をみがく」のコーナーを設け、様々な資料を活用し、情報活用能力を育めるよう内容を適切に取り上げています。

次に、日本文教出版について申し上げます。社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を巻頭に5つの解説で示して自然に捉えさせ、さらに、本文ページの各見開きに学習課題とともに提示し、繰り返し意識させることで、地理的事象を多面的に考察し、地理的認識の基礎が培えるよう構成しています。

最後に、選定いたしました東京書籍「新しい社会 地理」について申し上げます。「教科の目標」を達成するため、章ごとに学習課題を設定し、学習段階を分かりやすく構造化しています。また、「教科等横断的な視点」を取り入れるために他教科や他分野との横断的な広がりを見ながら内容を適切に取り上げています。「主体的・対話的で深い学び」の実現を踏まえ、問題解決学習の充実を図ることが重視され、各章末に課題解決コーナーが設置され、章の始めにつかんだことを授業で深め、章末に対話的な学習で深めることができるようになっています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、「つかむ・追究する・解決する」の学習過程を通して、広い視野に立って諸地域の地理的な特色を理解できるよう配慮している点や「主体的・対話的で深い学び」の実現を踏まえ、問題解決学習の充実を図ることが重視されている点から、東京書籍の「新しい社会」を選定いたしました。社会・地理については、以上でございます。

続きまして、社会・歴史について御説明いたします。協議会では、教育出版の「中学社会 歴史 未来をひらく」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。各章の導入部や本文に言語活動や体験活動を取り入れた学習活動の例示を掲載し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業が展開しやすいよう工夫しています。また、言語活動や体験活動を取り入れた学習事例を提示するとともに、単元ごとに「学習課題」を明示し、課題解決学習への配慮がなされた内容となっています。

次に、帝国書院について申し上げます。冒頭の学習課題に対して、「確認しよう」、「説明しよう」を活用することにより、主体的・対話的な学習活

動が行いやすいように工夫されています。また、小学校や地理・公民分野との関わりを示し様々な特集項目を設けることで、段階的な基礎基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成ができるように考慮されています。

次に、山川出版社について申し上げます。学習テーマや写真、グラフ、コラムなどに関連した豊富な課題提示と、「歴史を考えよう」などのページにより、生徒の主体的な学習及び対話的で体験的な学習の充実を図るよう構成されています。また、豊富な図版や資料、用語解説などにより学習意欲を高める工夫や詳細な知識を習得する工夫がなされています。

次に、日本文教出版について申し上げます。各章の導入部で前の時代と比較し、生徒が主体的に考える意識を持たせ、「チャレンジ歴史」などで体験活動を取り入れています。また、学習テーマごとの学習課題の提示や「歴史的見方・考え方」の明示、図版や資料、略年表などにより主体的な学習を促し、課題解決学習の中で基礎・基本の定着を図れるよう工夫されています。

次に、育鵬社について申し上げます。各章の導入部で「鳥の目」、「虫の目」で学習する時代の特徴などを捉えさせ、興味・関心を喚起し、主体的・対話的な学習活動が行いやすいように工夫されています。また、基礎基本の定着と、思考し表現する力の育成に配慮し、本文や資料の充実が図られており、個々の生徒の理解に応じ、きめ細やかな指導ができるように配慮されています。

次に、選定いたしました教育出版「中学社会 歴史 未来をひらく」について申し上げます。各章の導入部の「学習を始めよう」を通して、時代への興味・関心を喚起し、本文の「読み解こう」で自ら資料を活用する力を育成しながら体験活動を取り入れています。また、歴史事象を系統的に配列し、各章の「学習のまとめと表現」では、図表や地図の読み取りをもとに、思考力や表現力の育成をねらいとしています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、本文で、「学習課題」を解決するために、表現等の活動を通して、言語能力、情報処理能力、問題解決能力等を育むよう工夫されている点や「主体的・対話的で深い学び」の確立を目指し、単元ごとに「学習課題」を明示し、課題解決学習への配慮がなされている点から、教育出版の「中学社会 歴史 未来をひらく」を選定いたしました。社会・歴史については、以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。ただいま、国語、書写、社会・地理、

社会・歴史に関する説明がありましたが、何か御意見・御質問等、ございますか。

○須堯委員 国語について、お伺いします。現代的な課題については、各社はどのように取り上げていますか。

○永山指導主事 お答えします。各社とも、現代的な課題を題材として積極的に取り上げています。教育出版は、「持続可能な開発目標（SDGs）」を踏まえた単元があります。東京書籍は、「教科関連マーク」というマークで主にキャリア教育などを扱っています。以上でございます。

○川嶋委員 社会・地理について伺います。知識・技能の定着のために、どのような工夫がされていますか。

○野木主任指導主事 お答えします。各社とも、重要語句を太字にし、用語解説をして意識化させたり、教科書に書き込む欄を設けたりして、学習内容の定着を図る工夫をしています。以上でございます。

○佐藤委員 社会・歴史について伺います。小学校との接続や他の教科とのつながりについてはどうなっていますか。

○野木主任指導主事 お答えします。各社とも、小学校社会科の学習や既習の地理・公民との接続に配慮しており、「主体的・対話的で深い学び」を実現できる構成となっています。具体的な例としては、人物について小学校との関連を示したり、欄外に地理・公民との関連を示したりしています。

○佐藤委員 ありがとうございます。他に御意見・御質問はございますか。
それでは、社会・公民、地図、数学、理科について、お願いします。

○野木主任指導主事 社会・公民について御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい社会 公民」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について、特色を御報告いたします。

最初に、教育出版について申し上げます。巻頭に「学習の見通し、ノートづくり」の特設ページがあり、学習過程全体の流れを「モデル図」として捉えるようにしています。「言葉で伝え合おう」等の特設ページを設け「主体的・対話的で深い学び」につなげる工夫をしています。また、7つの章を4つの領域に系統立てて構成し、関連するページの下と最後の章で持続可能な社会について扱い、公民学習のまとめとしています。

次に、帝国書院について申し上げます。インタビューやコラム等の適切な事象・事例に基づいた教材を掲載し、今日的な課題に考慮され、設定される

など、教科横断的な活動に活用できるように配慮されています。また、4部構成で最終章では持続可能な社会について扱い、レポート作成の形でまとめています。

次に、日本文教出版について申し上げます。「見方・考え方」から「チャレンジ公民」までの一連の構成により、学習指導要領の目標・内容・内容の取扱いを踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた単元構成となっています。「明日に向かって」等のコラムで社会参画の意識の醸成を図り、今日的な課題を適切に取り上げています。

次に、自由社について申し上げます。「学習のまとめと発展」、レポート、ディベート等の活動を設けるなど、教科横断的な活動に活用できるよう配慮されています。また、7つの章で構成され、最終章で持続可能な社会について扱い、卒業論文とディベートという形で学習のまとめを促しています。

次に、育鵬社について申し上げます。「学習を深めよう」、レポート、ディベート等の活動を設けるなど教科横断的な活動に活用できるよう配慮されています。また、5つの章で構成され、最終章で持続可能な社会について扱い、レポートとプレゼンテーションという形で学習のまとめを促しています。

次に、選定いたしました東京書籍の「新しい社会 公民」について申し上げます。単元ごと、1時間ごとに学習課題を明示し、課題解決までの指針を丁寧に示しています。また、生徒に見方や考え方をサポートする「探求のステップ」、「見方・考え方」等のコラムが充実しており、主体的に課題解決できるよう配慮されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、単元ごと、1時間ごとに学習課題を明示し、課題解決までの指針を丁寧に示していることやコラムが充実しており主体的に課題解決できるよう配慮されている点や6章構成で課題解決型の学習を重視した構成となっており、本文は字数を抑え、読み易く表現も平易になっている点から、東京書籍の「新しい社会 公民」を選定いたしました。社会、公民については、以上でございます。

続きまして、地図について、御説明いたします。協議会では、帝国書院の「中学校社会科地図」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について、特色を御報告いたします。東京書籍について申し上げます。現代社会の諸課題の理解を促し、その解決策を構想し、主体的に調べ学習を進めることができるよう、探究活動に対応した資料が掲載され

ています。また、世界と日本の諸地域に関する知識や技能を身に付けるため、学習内容に沿った資料を掲載し、発展した学習ができるよう工夫されています。

次に、選定いたしました帝国書院の「中学校社会科地図」について申し上げます。「社会的な見方・考え方」を働かせることに視点を置いた「地図活用」コーナーが各所に設けられ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図ろうとしております。また、南アメリカのページでは、見開きの左側には一般図が、右側には鳥瞰図が同じ縮尺で掲載されており、それぞれの地図を見比べることができるようになっております。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、「社会的な見方・考え方」の視点に基づいて、「地図活用」という問いが各所に設けられ、地図の読み取り等の地理的技能が習得しやすくなっている点や鳥瞰図にはイラストが多数掲載され、概要をイメージ形成させた後、一般図で詳細を捉える構造になっている点から、帝国書院の「中学校社会科地図」を選定いたしました。地図については、以上でございます。

○鈴木主任指導主事 続きまして、数学について、御説明いたします。協議会では、啓林館の「未来へひろがる数学」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

まず、東京書籍について申し上げます。「主体的・対話的で深い学び」の実現を踏まえ、学習過程における「問題設定」を重視した編集となっております。また、小單元ごとに「基本の問題」として、基本的な内容の理解を確認する問題が設定されており、基礎基本的な学習を充実させるための工夫が見られます。

次に、大日本図書について申し上げます。数学と社会との関わりを示し、生徒の興味関心を高める工夫がされており、地理・実験・建造物等の写真や素材を用いて、他教科との関連性を考えさせています。また、既習事項との関連、多様な考え、疑問などを提示することで、調べ学習や話し合い活動につながられるように構成されています。

次に、学校図書について申し上げます。随所に数学的な活動のページが設けられており、生徒同士がお互いの考えを交流し、学習過程を協働的に進めていく手順が示されています。数と式の領域において、計算力を身に付けさせるための工夫がされており、基礎・基本の定着が図れるようにしています。

次に、教育出版について申し上げます。ページの横には、「問題をつかも

う」，「自分の考えをもとう」，「友達の考えを知ろう」，「学習を振り返ろう」などの表示があり，学習過程を意識することができるような工夫がされています。また，小学校の学習や高等学校へのつながりが系統的に位置付けられ，学習の繋がりや発展を実感しやすくなっています。

次に，数研出版について申し上げます。単元の導入等では，幅広い分野からの課題が取り上げられていて，他教科との関連を考えさせるなど，教科横断的な視点の学習が適切に位置付けられています。巻末の「数学旅行」，別冊の「探究ノート」で，探究的な課題，問題が用意されており，探究的な学習課題が充実しています。

最後に，選定いたしました啓林館の「未来へひろがる数学」です。教科横断的な視点を踏まえ，地理や歴史に関する幅広い事柄から，課題を設定するなど，生徒の興味関心を引き出すよう工夫されています。また，学校での学習と家庭での学習を意図的に分けて編集したものとなっており，主体的に取り組めるよう工夫されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果，他者の考えを知ったり，自分との違いを確認，比較，検討したりできる課題を設定し，「主体的・対話的で深い学び」の充実が図れるように工夫されている点や学んだことの総仕上げをしたり，身の回りで役立てたり，深めたりできる内容となっており，主体的に取り組めるよう工夫されている点から，啓林館の「未来へひろがる数学」を選定いたしました。数学は，以上でございます。

○目黒主任指導主事 続きまして，理科について，御説明いたします。協議会では，大日本図書の「理科の世界」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から，各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。東京書籍については，教科書の節ごとに問題発見という見出しからはじまり，生徒が自ら課題に気付く工夫がされています。また，単元ごとにテーマが大きな文字で表現されており，既習事項を用いて総合的に考えられるように配慮されています。学校図書については，実験・観測方法の説明やその後の考察の場面で，豊富な写真と図解が掲載されており，授業の振り返りや主体的な学習ができるよう配慮されています。また，単元末は，学習した内容を生かして考えることで思考力が定着できるように工夫されています。教育出版については，「仮説」，「計画」の場面で生徒キャラクターによる対話の例を多く提示することで，生徒の対話を引き出すよう工夫されています。また，

単元ごとに学習の系統や活用したい既習内容を示し、学習の流れを追いやすいレイアウトにすることで、学習が進めやすくなるように工夫しています。啓林館については、他教科と関連している学習内容に、その教科名を表示し、学びの広がりや深まりを実感するきっかけが与えられるように工夫されています。また、どの学年、どの単元にも「つながる学び」、「学習のまとめ」があり、QRコードを使って、学習の前後で自己診断することができます。

最後に、選定された大日本図書「理科の世界」についてですが、単元末に他教科と関連する学習内容が示されているため、単元の学習内容から、更に学びを広げることができるように工夫されています。また、地学教材では全国各地の写真が掲載されていますが、千葉県に関わる資料の紹介は他社に比べ数が多いことが特徴です。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、既習事項や生活経験を写真やイラストを使って振り返ることができるように工夫され、系統的に学習を進められるよう配慮されている点や構成の中で生徒が主体的に活動できるように、探究の理解をマークなど用いて活動の流れがわかるようにしている点から、大日本図書の「理科の世界」を選定いたしました。理科については、以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。ただいま、社会・公民、地図、数学、理科に関しての説明がありましたが、何か御意見・御質問等は、ございますか。

○須堯委員 数学について伺います。教育現場のICT活用が進む中、各社どのような工夫がなされていますでしょうか。

○鈴木主任指導主事 お答えします。全ての教科書に、QRコードが配置されており、デジタル用資料が用意されています。例えば、啓林館の教科書では問題の解答や解説、統計学習における統計ツール、作図のアニメーションなど家庭学習でも活用できるものが充実しています。以上でございます。

○石井委員 理科について伺います。自然災害や防災教育については、どのように取り上げられていますか。

○目黒主任指導主事 お答えします。各社とも、生徒が日頃から地域の環境や防災について考えられるように、配慮されています。また、自然災害については備えを日頃からできるように、小単元を設けています。以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。他に、御質問や御意見はございますか。

続きまして、音楽（一般）・音楽（器楽）・美術・保健体育の説明をお願いいたします。

○永山指導主事 音楽（一般）について説明いたします。協議会では、教育芸術社の「中学生の音楽」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

まず、教育出版について、申し上げます。学習のねらいを明確に示すとともに、生徒が主体的に学べるよう工夫されています。また、学習意欲を高め、自ら考える力を引き出す手立てが工夫されており、県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられています。

次に、選定いたしました教育芸術社「中学生の音楽」について申し上げます。巻頭に、身に付けられる資質・能力とそれに対応する学習内容がわかりやすく示されています。また、学習のプロセスが明確で、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実しており、「主体的・対話的で深い学び」が展開しやすいように配慮されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、言語活動や体験活動を取り入れた、「主体的・対話的で深い学び」が展開しやすいように配慮されている点や我が国の伝統的な音楽や、郷土の音楽、諸外国の音楽等、様々な教材を配置し、県の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている点から、音楽（一般）の教科書として、教育芸術社の「中学生の音楽」を選定いたしました。音楽（一般）については、以上でございます。

続きまして、音楽（器楽）について説明いたします。協議会では、教育芸術社の「中学生の器楽」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。まず、教育出版について、申し上げます。「何が同じで何が違う」のコーナーがあり、自分の考えや感じ取ったことを書き込み、それを交流することで、深い学びへと発展するように工夫されています。また、リコーダーやギターで、その曲に必要な指づかいが、楽譜の近くに示されており、生徒が主体的に練習に取り組めるように工夫されています。

次に、選定いたしました教育芸術社「中学生の器楽」について申し上げます。「学習内容」を一覧にまとめたページが設けられており、音楽科の3つの資質能力と教材との関連をわかりやすく示しています。また、共通事項を曲ごとに示しており、生徒は、この曲で何を学ぶのか、具体的に学習内容を

確認することができるようになっていきます。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、生徒の思いや意図を引き出すようなヒントを明示し、協働的に学習を深めていけるよう工夫されている点や音色やリズム・強弱・速度といった共通事項を曲ごとに示しており、生徒が何を学ぶのか、具体的に学習内容を確認することができるようになっていく点から、音楽（器楽）の教科書として、教育芸術社の「中学生の器楽」を選定いたしました。音楽（器楽）については、以上でございます。

○谷脇主任指導主事 続きまして、美術について、御説明いたします。協議会では、開隆堂の「美術」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。

まず、光村図書について申し上げます。巻頭には「うつくしい！」という文章が掲げられています。生徒の作品を中心に発想の仕方や表現技法など全ての題材に手立てが示され、具体的で分かりやすい紙面構成になっております。また、生徒の発達段階や生徒の学習意欲を喚起するよう考慮されております。

次に、日本文教出版について申し上げます。幅広い世代のアーティストの作品や言葉を載せることで、美術への興味を持たせ、身近に感じられるような工夫がなされています。また、「3年間の成長地図」を掲載し、見通しを持たせ、発達段階に応じた学びを重視した紙面構成になっております。

最後に、選定しました開隆堂「美術」について申し上げます。扉に国内の作家の立体作品やプロジェクトを取り上げ、造形的なよさや美しさなどについて考えられるようになっていきます。イメージの広がりを持てるように参考資料を充実させ、学習指導要領に則して構成されております。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、幅広い時代の作家作品とその言葉や学習の進め方などを取り上げ、造形的な視点をより深められるような構成になっている点や折込みページの活用や大型図版を掲載し、多様な見方ができるよう構成を工夫している点から、開隆堂の「美術」を選定いたしました。美術については、以上でございます。

○高橋保健体育課主査 続きまして保健体育について、御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい保健体育」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書について特色を御報告いたします。大日本図書について申し上げます。他教科に関連した題材に対して理解しや

すい工夫や課題解決学習が設定されており、問題発見・解決能力や情報活用能力も育成することができるようになっていきます。

次に、大修館書店について申し上げます。章頭の資料や單元ごとの導入の発問の仕方に工夫が見られ、選択問題など生徒がわかりやすく学習意欲を持って本文に入れるように工夫されています。また、学習、章のまとめでは、実生活を振り返り、今後に生かせる内容になっています。

次に、学研について申し上げます。「教科書サイト」、「探求しようよ！」などの豊富な資料で学習したことをより発展的に考え、学習内容を深めることができます。また、スポーツの多様性や魅力を幅広い資料で構成し、また、実生活に活用しやすい内容を豊富に盛り込んでいます。

最後に、選定いたしました東京書籍「新しい保健体育」について申し上げます。「見つける」、「課題の解決」、「活用する」、「広げる」の4つのステップで構成されており、知識の習得だけでなく、生徒の実生活に基づいた身近な事例やその対処法などを考えさせ、議論を促すような発問で、言語活動の充実を図る工夫が見られます。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、単元構成が「主体的・対話的で深い学び」となるように4つのステップで構成されており、毎時間言語活動をする場面が設定されている点や重要語句に分かりやすい解説が設けられており、「ミニ知識」や「発展」で個に応じた学習を深めることができる点から、東京書籍の「新しい保健体育」を選定いたしました。保健体育については、以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。ただいま、音楽（一般）、音楽（器楽）、美術、保健体育に関する説明がありましたが、何か御意見・御質問等ございますか。

○石井委員 美術について伺います。今回の教科書の特色を教えてください。

○谷脇主任指導主事 お答えします。3社とも、QRコードのコンテンツにより閲覧が可能になっており、カラーユニバーサルデザインについても配慮されています。以上です。

○川嶋委員 保健体育について伺います。ICTの活用という面で、各教科書はどのようになっていますか。

○高橋保健体育課主査 お答えします。全ての教科書においてインターネットを活用して検索できるようになっています。また、QRコードを読み込めば、検索せずに、見たいものを見ることができ、動画等が見られるようにな

っています。以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。他に、御意見・御質問はありますか。

それでは、技術、家庭、外国語、特別の教科道徳、特別支援教育の説明をお願いします。

○小林主任指導主事 技術・家庭（技術分野）について御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

まず、教育図書について御説明します。各項目に導入として「やってみよう」や「めあて」が示されており、見通しを持って学習が進められるように工夫されています。また、QRコードを数多く掲載し、深める内容と動画や写真などで確認しやすいように工夫されています。

次に、開隆堂について御説明します。各導入課題において「調べてみよう」という問いかけが入っており、生徒が授業への見通しが持てるように工夫されています。また、たくさんの写真やイラストなどで、我々の生活に身近な技術について触れることで課題に取り組みやすいように工夫されています。

最後に、選定いたしました東京書籍「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」について申し上げます。活動場面の写真やイラストが数多く取り入れられており、生徒たちが自ら教科書を見て、具体的なイメージを持ち、作業が進められるようになっていきます。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習過程の中に活動場面の写真を数多く取り入れ、分かりやすく説明することで作業手順が分かりやすく、深い学びの実現のための工夫がなされている点や活動が多く取り上げられており、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問が設けられ、深い学びの実現のための工夫がされている点から、東京書籍の「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」を選定いたしました。技術・家庭（技術分野）については、以上でございます。

○志賀主任指導主事 技術・家庭（家庭分野）について御説明いたします。協議会では、東京書籍の「新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

まず、教育図書について御説明します。家庭分野の目標に照らし、より良

い生活の実現に向けて実践的・体験的な活動を通して学習を進められるようになっており、まとめにおいても、具体的なポイントを提示し自己評価ができるようになっております。

次に、開隆堂について御説明します。「持続可能な社会」に向けて、各内容のまとめに「持続可能な衣生活をめざして」、「持続可能な食生活をめざして」等が配置され、家庭分野の目標にあるこれからの生活を展望して課題を解決する力を養うように構成されております。

最後に、選定いたしました東京書籍「新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」について申し上げます。学習指導要領の目標に照らし、学習過程において、生活の営みに係る見方・考え方を理解し、深く学べるように配慮されております。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、学習指導要領の目標に照らし、学習過程で生活の営みに係る見方・考え方を理解し、深く学べるよう配慮されている点や各編の導入がキーワードで示されているため、多角的な視点から主体的に考え、判断して問題解決に取り組めるようになっていた点から、東京書籍の「新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」を選定いたしました。技術・家庭（家庭分野）については、以上でございます。

○谷脇主任指導主事 外国語について御説明いたします。協議会では、啓林館の「BLUE SKY English Course」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。意思や情報を伝え合う活動や協働して取り組む活動など対話的な学習になっており、QRコードは本文の音声と動画が出てくるので、充実しています。また、1年次では、細かく場面設定がされ様々な表現を学ぶことができ、会話中心で覚えていくことができます。

次に、開隆堂について申し上げます。各学年に到達目標が設定され、協働学習を通して気付きを促し、学びを深める構成になっています。言語の使用場面や状況に応じた多様な言語活動に配慮されています。

次に、三省堂について申し上げます。聞くこと・話すことから導入し、自然と文型の違いに気づかせる内容となっていることや多様な学び方を経験しながら、主体的・協働的に学ぶことができる構成になっています。

次に、教育出版について申し上げます。巻末のCan-Doリストで学習の見通

しが立ちやすく、各パートが見開き2ページにまとめられており、パートの後には「Review, Task, Grammar」の学習の構成になっています。

次に、光村図書について申し上げます。生徒の身近な生活の題材から外国の物語まで幅広い題材を扱っており、他教科での学習内容が有機的に結びつくように工夫されています。

最後に、選定いたしました啓林館「BLUE SKY English Course」について申し上げます。小学校での音声による学習を文字で再認識できる構成となっており、英文の書き方を丁寧に扱っています。また、段階を追って無理なく学習できるように構成され、生徒の発達段階に応じた学習内容が提供されています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、ターゲットセンテンスの表示が統一されており、文型を理解しやすく、文法事項も適切な量である点や学習の流れが統一されており、系統を重視したつくりになっている点から、啓林館の「BLUE SKY English Course」を選定いたしました。外国語については、以上でございます。

○奥山主任指導主事 続きまして、特別の教科道徳について御説明いたします。協議会では、光村図書の「中学道徳 きみが いちばん ひかるとき」を選定いたしました。研究調査委員の報告・質疑から、各社の教科用図書についての特色を御報告いたします。

最初に、東京書籍について申し上げます。関連教科やQRコードを示し、他教科との関連が図られています。生命尊重といじめ問題をユニット化し、SDGs等、現代的な課題に対応する資質・能力が育まれるよう工夫されています。

次に、教育出版について申し上げます。いじめや差別のない社会、生命の尊さについて年間を通して学べるよう教材が配されています。さらに、複数の教材やコラムでユニットを組み、深く考えることができるよう工夫されています。

次に、日本文教出版について申し上げます。1時間の学習の流れを可視化し、問題解決的な学習や体験的な学習など多様な展開ができるよう、配慮されています。別冊のノートを併用し、言語活動を取り入れた学習活動ができるよう工夫されています。

次に、学研教育みらいについて申し上げます。読み物だけでなく、図やグラフ等、バラエティに富んだ教材で構成されています。教材の前に主題名を

示さないことで、生徒が主体的に課題を発見し、考えを深めながら学習できるように工夫がなされています。

次に、廣済堂あかつきについて申し上げます。現代的な課題であるいじめ、情報モラル、持続可能な社会について、全学年巻末に特集を設け、様々な内容項目の学習を関連付けて、生徒が主体的に考えられるよう配慮されています。

次に、日本教科書について申し上げます。発達段階を考慮し、興味を持って向き合うことができる教材を中心に据えています。日常生活での身近な話題を取り上げ、生徒が考えたいような問いを提示することで、議論になるような工夫がされています。

最後に、選定いたしました光村図書「中学道徳 きみが いちばん ひかるとき」について申し上げます。他教科や日常生活、他教材との関連が図れるよう工夫されています。生徒が現代的な課題を自分の問題として考えられるような工夫がなされています。研究調査委員の報告を踏まえ協議した結果、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教材ごとに「めあて」を明示し、道徳的諸価値についての理解や自覚を深める様々な発問を設定している点や発達の段階に即し、等身大の生徒の葛藤や、幅広い分野の人物の生き方等を取り上げた多様な教材がバランスよく配されている点から、光村図書「中学道徳 きみが いちばん ひかるとき」を選定いたしました。特別の教科道徳については、以上でございます。

○石坂主任指導主事 続きまして、学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書について、御説明をいたします。一般図書につきましては、毎年度採択をしていただいているものでございますが、児童生徒の障害の種類や程度等を踏まえ、一人一人の実態に合わせて選定することとなっております。それでは、選定された3冊につきまして、それぞれの選定理由を御報告いたします。「運動が得意になる43の基本レッスン イラスト版 体育のコツ」は、情報が多く、教師とコミュニケーションを取りながら、必要なものを取り出しやすい点や徐々にステップアップできるような構成で、成果につながりやすい点。「かおノート」は、ページごとに1つの顔が作れるなど、情報が整理され、分かりやすい展開となっている点や選択できるシールの数が豊富で、顔の部位を覚えたり、表情をまねたり、発達段階に応じて活用できる点。「つくってたべよう！お料理マジック2」は、授業時間内で調理可能な

内容で安全なものになっている点や加熱や混ぜ方で変化していく食材の様子が、写真によって分かりやすくなっている点。以上、3冊全てが子どもたちに適していると判断され、選定されました。一般図書につきましては、以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。ただいま、技術、家庭、外国語、特別の教科道徳、特別支援教育に関して説明がありましたが、何か御意見・御質問等、ございますか。

進行ですが、私から質問させていただきます。一般図書について伺います。

「つくってたべよう！ お料理マジック2」の説明の中で、「安全な活動内容」とありましたが、具体的にはどういうことですか。

○石坂主任指導主事 お答えします。22品目のうち、コンロを使用するものが2品、それ以外は、電子レンジや混ぜる工程で出来上がるものがほとんどで、簡単で安全なものになっております。以上でございます。

○須堯委員 技術・家庭（家庭分野）についてお伺いします。八千代市の教育施策の重点目標であるSDGsについて、触れている教科書はありますか。

○志賀主任指導主事 お答えいたします。東京書籍は、教科書の裏表紙に「持続可能な社会を目指して」のメッセージがあり、家庭科で身に付けた力を生かしていけるような記載があります。また、開隆堂は、家庭科学習のガイダンスのページで、持続可能な社会についての記載があります。以上でございます。

○小林教育長 外国語について伺います。巻頭や巻末に載っているCAN-DOリストは、どのように活用するのですか。

○谷脇主任指導主事 お答えします。CAN-DOリストは、学習到達目標を設定する際に用いられます。事前に、教員と生徒が目標について共有することができ、また、生徒にとっては学習の見通しが立てやすくなります。教科書に載っているため、学習の終わりにどのような力が身に付いたかを確認しやすいと考えられます。以上でございます。

○佐藤委員 ありがとうございます。他にございますか。

それでは、以上で、全ての説明が終わりました。議案第1号令和3年度使用教科用図書の採択について採決いたします。採決の前に、何か御意見・御感想などございましたらお願いします。

それでは、協議会が選定した教科書を採択するものとして、よろしいでし

ようか。

御異議なしと認めます。議案第1号は、令和2年度第2回教科用図書葛南東部採択地区協議会で選定されたとおり、承認されました。

○佐藤委員 本日の議事は終了いたしました。

7 閉 会

○小林教育長 以上で、臨時教育委員会を閉会いたします。